

## ◆「直管LEDランプ」安全上の注意

### <施工上の注意>

- ⚠ 警告**
- ランプの取り付けは、本体表示などに従ってください。(落下、感電、火災の原因)
  - 直流電源では絶対に使用しないでください。(破損、発煙の原因)
  - 屋外や水滴のかかる状態や湿気・水気のあるところ、雨の吹き込みを受ける場所、器具内部に結露が発生する温度変化の激しい環境では使用しないでください。(火災、絶縁不良、感電、漏電、腐食劣化の原因)
  - 酸やアルカリなどの腐食性雰囲気のあるところでは使用しないでください。(変質、変色、絶縁不良、落下の原因)
  - 引火する危険性の雰囲気(ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・粉塵など)で使用しないでください。(火災、爆発の原因)
  - 振動や衝撃のある場所では絶対に使用しないでください。(器具破損、落下、発煙、発火の原因)
  - 直射日光が当たる場所では使用しないでください。(火災、漏電、腐食劣化、短寿命の原因)
  - 改造や分解したり、部品交換をしないでください。(火災、感電、落下の原因)
  - 表示された電源電圧(定格電圧±6%以内)以外で使用しないでください。(短寿命、火災の原因)
- ⚠ 注意**
- 屋内専用で5℃～35℃でご使用ください。(火災の原因)
  - 塗料などを塗らないでください。(過熱、破損、ケガの原因)
  - 断熱施工対応器具への取り付けはしないでください。(過熱、発煙、不点灯、短寿命の原因)
  - 点灯中のランプを直視し続けしないでください。(目を痛める原因)

### <使用上の注意>

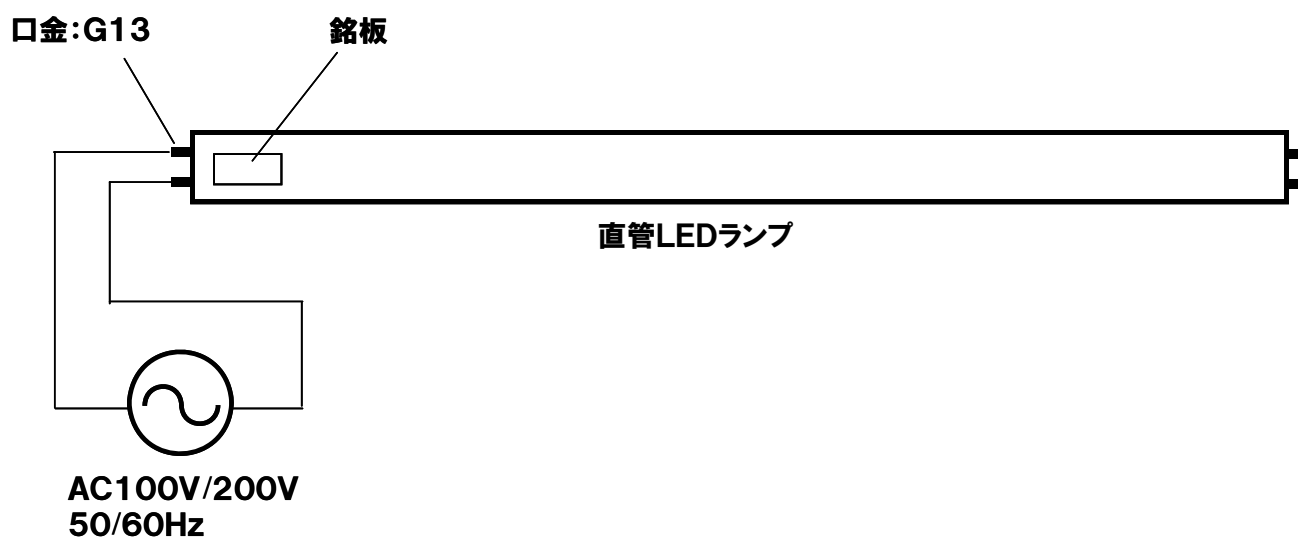
- ⚠ 警告**
- 異常を感じた場合、直ちに電源を切ってください。異常状態が収まったことを確認し、弊社までご連絡ください。
  - 取り付け、取り外しやお手入れの際は、必ず電源を切ってください。(感電の原因)
  - 器具の隙間や埋め込み穴に金属物などを差し込まないでください。(感電や火災の原因)
  - 布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけないでください。(火災の原因)
- ⚠ 注意**
- LEDには特性のバラツキがあるため、同じ品番のランプでも商品ごとに光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
  - LEDは経年変化により、同じ品番のランプでも商品ごとに光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
  - 点灯中のランプを直視し続けしないでください。(目を痛める原因)
  - 本製品は精密機器ですので、取扱いや持ち運びには十分ご注意ください。
  - 器具への取り付けの際、ソケットに確実にとりつけてください。また、器具への取り付け後、給電側だけでなく、非給電側のピンも確実にソケットへ取り付けられていることを確かめてください。不完全な取付は落下の原因となります。
  - 器具への取り付けの際、ソケットのガタや間隔を十分に確かめてください。(接触不良による過熱、発煙、落下、破損、ケガ、不点灯の原因)
  - 点灯中および消灯直後は高温になっておりますので、手を触れないでください。(やけどの原因)
  - 近傍に温度の高くなるもの(ストーブ、ガスレンジ等)や、湿気を発生させるものを置かないでください。(過熱による短寿命の原因)
  - ランプを清掃する場合は、ランプを器具から外して乾いた柔らかい布で拭いてください。
  - お手入れする際は、乾いた柔らかい布か、ぬるま湯または中性洗剤を浸した布をよく絞ってから拭いてください。水洗いはしないでください。(感電、故障の原因)
  - 金属部分、透明カバー部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。(傷、腐食の原因)
  - ガソリン、ベンジン、シンナー等の薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。(破損、落下、感電の原因)
  - 設置して10年経つと、外観に異常がなくても、内部の劣化が進行しています。点検、交換してください。尚、使用条件は、周囲温度30℃、1日10時間、年間3000時間点灯です。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
  - LEDは寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。上記寿命経過後、継続して使用することはおやめください。
  - 1年に1回は自主点検してください。3年に1回は工事店による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けるとまれに、火災、感電、落下に至る場合があります。
  - 使用される器具によっては、本来の性能が得られない場合があります。
  - リモコンのついた点灯器具や回路のある器具には絶対に使用しないでください。
  - 人感センサー、明るさセンサー付きなどの自動照明器具には絶対に使用しないでください。
  - 人感スイッチなど、自動点滅装置や遅れ停止スイッチなどと組み合わせて、使用できない場合があります。
  - ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器から離してご使用ください。
  - 従来の蛍光灯とは明るさ、光の広がり方が異なります。
  - 非常用器具や調光器付器具には使用しないでください。

## <お願い>

- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
- 間引き点灯の場合は、分岐回路をもうけ、そのスイッチで消灯してください。
- ランプ取り付けには方向性がありますので、ご注意ください。

## <点灯の仕方>

- 本製品は片側給電です。給電側は銘板側になりますので、方向をよくご確認ください。誤挿入は不点灯をはじめ、過熱、発煙等の危険があります。
- 本製品はG13口金です。挿入前に器具側の対応口金ソケットをよくご確認ください。また、給電側だけでなく非給電側のピンもソケットへ確実に取り付けられていることをご確認ください。誤挿入および不完全な取付は、落下、不点灯、過熱、発煙等の危険があります。



## <問い合わせ先>

京セラ株式会社 半導体部品セラミック材料事業本部 半導体部品セラミック材料特品営業部 特品開発営業部

□東京営業所  
特品LED照明1課 〒140-8810 東京都品川区東品川3丁目32-42 (TEL) 03-6364-5520 (FAX) 03-6364-5548

□本 社  
特品LED照明2課 〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6 (TEL) 075-604-3477 (FAX) 075-604-3413